

聖心女子大学 大学院 文学研究科 <修士課程>

英語英文学専攻 (専門科目)

2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 修士課程 >

英語英文学専攻 (専門科目)

2023 (令和 5) 年度 (2 月期) 入学試験問題

I. Translate the underlined part into English. (20 points)

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません



(若松英輔『悲しみの秘義』21-23 頁より、一部改変)

II. Translate the underlined part into Japanese. (20 points)

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません



(Groce, Nora Ellen. 1985. *Everyone Here Spoke Sign Language: Hereditary Deafness on Martha's Vineyard*. p.99 より)

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 修士課程 >

英語英文学専攻 (専門科目)

2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

III. Choose three of the following items and explain them in English. For one of the three items, you should write at least one page. For the other two, write a few lines each. (60 points)

- (1) childhood in literature
- (2) historical fiction
- (3) “It is a truth universally acknowledged...”
- (4) Jack Kerouac
- (5) literature in the age of digital media
- (6) religion and literature
- (7) rites of mourning in picture books
- (8) *Rosencrantz and Guildenstern Are Dead*
- (9) stories of conversion
- (10) the symbol of death in poetry
- (11) unreliable narrator
- (12) *Wise Blood*

問題 III については、英米文学、英語学、現代社会とジャーナリズムの3分野から選択します。その期の志願者が選択した分野の問題のみを公開しています。

聖心女子大学 大学院 文学研究科 (修主課程)

日本語日本文学専攻 (専門科目)

二〇三三(令和五)年度(二月期) 入学試験問題

受 験 番 号

◎ 次の分野Ⅰ～Ⅳの十五問のうちから、二分野以上にわたり五問を選び、解答しなさい。

○ 解答用紙は、一問ずつ別紙を用いること。

○ 解答用紙冒頭の 内に、次の例のように、分野番号と問題番号を記すこと。

(例)

分野Ⅰ

- ① 『万葉集』第二期の歌人について知るところを述べなさい。
- ② 『蜻蛉日記』について知るところを述べなさい。
- ③ 『宇治拾遺物語』について知るところを述べなさい。
- ④ 賀茂真淵について知るところを述べなさい。

分野Ⅱ

- ⑤ 改造社「現代日本文学全集」(いわゆる日本文学全集)の果たした役割について説明しなさい。
- ⑥ 中原中也について知るところを述べなさい。
- ⑦ 「内向の世代」について知るところを述べなさい。
- ⑧ 日本の近代から現代の女性文学者が書いた作品をひとつ取り上げ、その作品の内容および意義について論じなさい。(小説、評論、詩、短歌、俳句など、ジャンルを問わない。)

分野Ⅲ

- ⑨ 「キリシタン資料」について説明しなさい。
- ⑩ 「古典文法」とは何をさすか、日本語史的な観点から説明しなさい。
- ⑪ ヴォイスとはどのような文法カテゴリーか、具体例を挙げながら説明しなさい。
- ⑫ 社会方言にはどのようなものがあるか、具体例を挙げながら説明しなさい。

分野Ⅳ

- ⑬ 文化庁が二〇一〇年に出した『「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案について』とはどんなものか説明しなさい。
- ⑭ 評価における信頼性と妥当性、実用性を解説しなさい。
- ⑮ 動詞、形容詞(ナ形容詞)、形容動詞(ナ形容詞)、名詞の違いを簡潔に説明しなさい。

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 修士課程 >

日本語日本文学専攻 (外国語 (英語))

2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 修士課程 >
日本語日本文学専攻 (外国語 (英語))
2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題 その1

受験番号

以下の文章は、大学改革 (university reform) について、文部科学省 (MEXT) がその取り組みを述べたものである。これを読んで、後の【問1】から【問5】に答えなさい。(出典『White Paper on Science, Technology, and Innovation 2021 Toward Realizing Society 5.0』を一部改変した)

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 修士課程 >

日本語日本文学専攻 (外国語 (英語))

2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題 その2

受験番号

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

注1 FY2020 : 2020年度

注2 national R&D agencies : 国立研究開発法人

【問1】下線①を日本語に訳しなさい。

【問2】下線②に「様々な課題に向き合う」とあるが、具体的な課題を2つ選んで日本語で説明しなさい
(課題は全部で5つある)。

【問3】大学院教育の抜本的改革について述べている下線③を日本語に訳しなさい。

【問4】下線④cross-appointment systemを日本語で説明しなさい。

【問5】下線⑤は若手研究者を支援する事業の名称である。その内容を日本語で説明しなさい。

以上

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 修士課程 >

哲学専攻 (専門科目)

2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 修士課程 >

哲学専攻 (専門科目)

2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

次の問題(1)～(6)の中から一問選択して1200字程度で答えなさい。なお、選択した問題番号を解答の冒頭に記すこと。

- (1) 悲劇のもたらすカタルシスについて論じなさい。
- (2) キリスト教における正統と異端について論じなさい。
- (3) 「欺く神」について論じなさい。
- (4) 和辻哲郎が『人間の学としての倫理学』や『倫理学』で述べた「人間」という語の含意するところについて論じなさい。
- (5) 現代思想における力の問題について論じなさい。
- (6) ランド・アートについて論じなさい。

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 修士課程 >

哲学専攻 (外国語(英語)科目)

2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 修士課程 >

哲学専攻 (外国語 (英語) 科目)

2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

次の2題の文章(1は、下線部のみ)をそれぞれ日本語に訳しなさい。解答は、1題につき1枚の解答用紙を使用し、冒頭に番号を記入すること。

1.

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

(Edward Vernon Arnold, *Roman Stoicism*, Cambridge: Cambridge University Press, 1911, pp. 2-3.)

2.

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

(William James, *The Principles of Psychology*, 1918, Ch. 10.)

聖心女子大学 大学院 文学研究科 (修士課程)

史学専攻 (専門科目)

二〇三三 (令和五) 年度 (二月期) 入学試験問題

受 験 番 号

聖心女子大学 大学院 文学研究科 《修士課程》
史学専攻 (専門科目)
二〇三三(令和五)年度(二月期) 入学試験問題

受 験 番 号	
---------	--

一 別紙Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳのうち一題を選び、問に答えなさい。

二 最近読んだ学術論文または学術書を一つ挙げ、その概要と所感を簡明に記しなさい。

《解答用紙の使い方についての注意》

- ・ 一の解答は、一枚目の解答用紙から書きはじめること。
- ・ 二の解答は、必ず一の解答とは用紙を変えて、解答用紙の冒頭から書きはじめること。
- ・ 余分の解答用紙は、下書き用に使うてよい。

受	験	番	号

I 次の史料は、『続日本紀』天平宝字四年(七六〇)六月乙丑(7)条である。これを読み、後の問に答えなさい。

① 天平応真仁正皇太后崩。姓藤原氏。近江朝大織冠内大臣鎌足之孫、平城朝贈正一位太政大臣不比等之女也。母日贈正一位累次養橘宿禰三千代。ア皇太后幼而聡慧、早播声誉、勝宝感神聖武皇帝儲貳之日、納以為妃。時年十六。接引衆御、皆尽其歡、雅閑礼訓、教崇仏道。神龜元年、聖武皇帝即位、授正一位、為大夫人。生②高野天皇及皇太子。其皇太子者、誕而三月立為皇太子、神龜五年、夭而薨焉。時年二。天平元年、尊大夫人為皇后。湯沐之外、更加別封二千戸、及高野天皇東宮封一千戸。イ太后仁慈、志在救物。創建東大寺及天下国分寺者、本太后之所勅也。又設鵜田、施藥阿院、以療養天下飢病之徒也。勝宝元年、高野天皇受禪、改皇后宮職曰紫微中台。妙選勳賢、並列台司。宝字二年、上尊号曰天平応真皇太后。改中台曰坤宮官。崩時春秋六十。

問一 左に記したのは、傍線部①②の人物の一般的な呼称である。空欄にあてはまる語をそれぞれ漢字二字で答えなさい。

① () 皇后

② () 天皇

問二 二重傍線部について、簡潔に説明しなさい。

問三 波線部ア・イを読み下し文にし、現代語訳しなさい。(読み下し文は現代仮名遣いを用いること)

問四 この史料に記された人物が生きた時代の文化の特徴について、史料中に記されていることも含めて説明しなさい。

聖心女子大学 大学院 文学研究科 《修士課程》

史学専攻 (専門科目)

二〇三 (令和五) 年度 (二月期) 入学試験問題

受	験	番	号

II. 左掲の史料に関する次の設問一・二に答えよ。

史料① 『大乘院寺社雑事記』長享二年三月一日条。

室町殿去年九月十二日ヨリ江州御出陣、勾真法之在所為御陣所、近習并右京大夫等出陣、是併寺社本所領御再興之御誓願也、仍諸寺諸社等毎日御祈不退転、前代未聞之御願也、就其者御作事奉行結城越後守・同七郎成順魔縁、令失御願者哉、不屈御祈祷故歟、珍事々々、江州諸庄園如今者可為如何哉、

史料② 『政覺大僧正記』延徳元年三月三〇日条。

今日室町殿御陣替ノ通ニ、京都ニ還御也、御板輿云々、近習其外諸大名小具足ナリト云々、御台様同御同道也、栗田ヨリ還御、直ニ等持寺ニ御成也、貴賤上下愁涙無比類云々、為寺社本所御再興御動座ノ処、遂不被達御本意之テ、如此御座之条、真実々々諸人愁歎無限者ナリ、且神慮如何、

設問

一、史料①②を意訳せよ。

二、史料①②は足利義尚の近江出陣に関する史料であるが、足利義尚が近江出陣を断行した目的は何であったか、史料内容をもとに回答しなさい。

受	験	番	号
---	---	---	---

Ⅲ 次に掲げる史料は、万延元年(一八六〇)二月、水戸藩主徳川慶篤から高松藩主松平頼胤に宛てた書状の一部である(ただし、原文を一部省略したり書き換えたところがある)。この史料を読んで、後の問に答えなさい。

昨日は御書面被遣、早速披見候所、先以彌御安康珍重之御事ニ存候、然は納メ物之模様其後ハ如何いたし候哉、最早近日ニハ参り申候哉、甚御①心配被成候間、其後之模様御②承知被成度との義委細③承知致候、扱右納メ物之義ニ付てハ日々心配いたし、少々も早様登り候様にと色々二手をかへ品をかへ、水戸表江茂申遣、猶拙子共茂書付家老共江茂遣、小性頭取兩人迄茂遣候所、今以④登り不申、〔中略〕⑤甚以深く致心配候得共、遠方之儀ニ付此方ニ而者存候様ニ茂参り兼、扱々心配いたし候事共ニ御座候、江戸表より時々申遣候義故、長岡出張の者は勿論、其外辻も嚴重ニ取計、如何様にケいたし登せられねと申事ハ有之間敷義と存候所、織部・大介兩人扱は如何心得居り候哉、実三家の大事ニおよび候義故、何と敷取計方も可有之善之所、如何の心得ニ御座候哉、猶更水戸表之事情且家来共之模様扱者更ニ此方へは不申越候間、水戸の模様茂相分り兼、別て心配而已いたし居り候事共ニ御座候、⑥作去今日明日扱者何と敷申来候と存候間、少々茂相分候ハト早々申遣候様可致と存候、何も御報迄文略早々申遣候、不

(『大日本維新史料類纂之部 井伊家史料』第二十五卷)

問一 傍線部①～③の動詞の主語は何か、具体的な名称を答えなさい。

問二 傍線部④は「移動する」という意味の動詞である。何がどこからどこへ移動すると解釈されるか、史料中の用語を用いて簡潔に答えなさい。

問三 傍線部⑤を読み下し文にし、主語や目的語などを補いながら現代語訳しなさい。

問四 傍線部⑥を読み下し文にし、主語や目的語などを補いながら現代語訳しなさい。

問五 波線部について、「家の大事に及ぶ」とはどういうことか。当時の水戸藩が置かれていた状況や当時の政治的背景などを補足説明しながら、具体的に述べなさい。

聖心女子大学 大学院 文学研究科 《修士課程》

史学専攻（専門科目） 日本史

二〇三三（令和五）年度（二月期） 入学試験問題

受	験	番	号

IV 次に掲げた史料は、徳富猪一郎編述『公爵山県有朋伝』下巻（山県有朋公記念事業会、一九三三年、国立国会図書館デジタルコレクションで公開）五九三～五九五ページ所収の記述である。

漢字は新字体に改め、誤字と思われるものは修正し、句読点を補った箇所もある。〔 〕内は出題者による注記である。なお、漢文の返り点（レ点、一、二点）は原文通りである。この史料を読み、後の問一～四に答えなさい。

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

聖心女子大学 大学院 文学研究科 《修士課程》

史学専攻 (専門科目) 日本史

二〇三三(令和五)年度(二月期) 入学試験問題

受	験	番	号

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

聖心女子大学 大学院 文学研究科 《修士課程》

史学専攻 (専門科目) 日本史

二〇三三(令和五)年度(二月期) 入学試験問題

受	験	番	号

問一、傍線部(ア)～(キ)の読み方(発音)をひらがな、現代仮名遣いで書きなさい。

解答の冒頭に(ア)～(キ)をそれぞれ記すこと。

問二、史料から読み取れることを書いた次の文A～Cについて、正しいものには○、誤っているものには×を書きなさい。解答にはそれぞれのアルファベットを書き、○か×を記すこと。

- A 山県有朋が主張する動員下令に対して、山本権兵衛海相は反対したが、小村寿太郎外相は賛成した。
- B 桂太郎首相は健康状態が良くなかったが、寺内正毅陸相は桂に通常どおりの業務を求めた。
- C 寺内正毅は山県有朋に軍事参議官会議の開催を提案した。

問三、波線部の「枢密院」について、近代日本でどのような役割を果たした組織か、説明しなさい。

問四、日露戦争が近代日本に与えた影響について論じなさい。

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 修士課程 >

史学専攻 (外国語(英語))

2023(令和5)年度 (二月期) 入学試験問題

受験番号

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 修士課程 >
史学専攻 (外国語(英語)) 一般選抜
2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

以下の英文 A および B を読み、以下の問いに答えなさい。

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

A)

B)

(出典 : Michael Wert, *Samurai: A Very Short Introduction*, p.44)

問 1 英文 A の下線部 (1) を適切な日本語に訳しなさい。

問 2 英文 A のなかで、武士を味方につけることができた人物あるいは勢力として挙げられているのは、どの選択肢か。該当する選択肢をすべて選び、数字で答えなさい。

- 1) Yoritomo
- 2) the Hōjō
- 3) Emperor Go-Daigo
- 4) the Mongols
- 5) the last enemy general

問 3 英文 B をすべて日本語に訳しなさい。

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 博士前期課程 >

社会文化学専攻 (専門科目)

2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

受験番号

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 博士前期課程 >

社会文化学専攻 (専門科目)

2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

I. 出願の際に希望した分野の問題を選択して、解答してください。以下のキーワードについて、それぞれ200字以上400字以内で説明しなさい。(14点×5問=70点)

【社会学】

- (1) 社会学的想像力
- (2) ジェンダー役割
- (3) 準拠集団
- (4) 互酬性の規範
- (5) 社会化のエージェント

【社会心理学】

- (1) 黒い羊効果
- (2) イノベーター理論
- (3) 傍観者効果
- (4) ミルグラム実験
- (5) POXモデル

II.

- (1) 修士論文の研究計画について、200字以内で概括しなさい。
- (2) (1)で概括した研究と、希望した学問分野の理論との関連、学術的意義について、400字以上800字以内で説明しなさい。(30点)

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 博士前期課程 >

社会文化学専攻 (英語)

2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

受験番号

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 博士前期課程 >

社会文化学専攻 (英語)

2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

問題 資料の英文を、全訳しなさい(写真の枠内の文章は除く)。

資料出典:

VOX POPULI: Convenience of digital age can also create many inconveniences
The Asahi Shimbun, April 27 (一部改変)

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 博士前期課程 >

社会文化学専攻 (英語)

2023(令和5)年度 (2月期)

資 料

※著作物の使用部分(1頁)については、著作権の関係により掲載できません

受 験 番 号

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 博士前期課程 >

人間科学専攻「教育研究」領域 (専門科目)

2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

【問題1】

資料1と2の図は、中学生の英語学習に関する意識と実態を調査したもので、全国の中学3年生1,003名を対象に行なったものである。

- (1) 資料1から、どのようなことが読み取れるか。簡潔に説明しなさい。
- (2) 資料1と2の図表からあなたが重要だと思う点を挙げ、あなたの興味関心からさらに詳細な研究を進めるとしたらどのような調査や分析を行うことができるか、問題意識、調査・研究の対象、研究方法等を説明しなさい。

【問題2】

次の用語及び人名から3つを選び説明しなさい。また、その用語の持つ教育的背景について、重要と思うことを解説しなさい。

1. 10の姿 (幼児期の終わりまでに育ってほしい姿)
2. 教育DX
3. ドキュメンテーション
4. 教材開発
5. PDCAサイクル
6. 津田梅子

【問題3】

資料3では、近年の日本の若年層の多くが抱えているとされる「不安」の原因について論じられている。これを読み、次の問いに答えなさい。

- (1) 筆者は、こうした「不安」の原因を大きく2点にまとめている。その2点の内容について、それぞれ解答用紙の範囲内で説明しなさい。
- (2) こうした「不安」に向き合ううえで、教育に求められることとは何か。あなたの考えを解答用紙の範囲内で述べなさい。

出典：

資料1・2

ベネッセ教育総合研究所「中3生の英語学習に関する調査」, 2018,

https://berd.benesse.jp/up_images/research/Tyu3_Eigo_Keizoku_web_all1.pdfより抜粋

資料3

土井隆義「親ガチャという病——生きづらさのなかで固定されゆく“自己像”」

宝島社新書編集部編／池田清彦ら著『親ガチャという病』宝島社 (宝島社新書), 2022, pp. 25-31.

より抜粋、一部改変

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 博士前期課程 >

人間科学専攻「教育研究」領域 (専門科目)

2023(令和5)年度 (2月期)

資料

※著作物の使用部分(資料1・2:各1頁、資料3:2頁)については、著作権の関係により掲載できません

受 験 番 号

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 博士前期課程 >

人間科学専攻 教育研究領域 (外国語 (英語))

2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

【問題 1】

資料 1 は、「PEDAGOGICAL TACT」(教育的な行為/行動)という書籍の序文の一部です。序文では、書籍の表紙に用いられている絵について述べられています。文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

問 1. <資料 1 > の下線部(a)を日本語に訳しなさい。

問 2. <資料 1 > の下線部(b)の「Should the mother stop and reflect on her attempt to take an unwilling child into the water? Or does she feel at the end of her rope?」の質問に対し、あなたの答えとそのように答えた理由を日本語で述べなさい。

問 3. <資料 1 > の下線部(c)を日本語に訳しなさい。

参考文献

Van Manen, M. (2016). *Pedagogical tact: Knowing what to do when you don't know what to do*. Routledge. eBook Published.

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 博士前期課程 >

人間科学専攻 教育研究領域 (外国語 (英語))

2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

【問題 2】資料 2 は、北米における就学前の幼い子どもの生活の文化的環境と経験について書かれた著書の一部です。資料 2 の文章を読んで、下の問いに答えなさい。

問 1. 下線部①と③を日本語に訳しなさい。

問 2. 下線部②の it が示す内容を日本語で答えなさい。

(出典)

L. Bresler and C. M. Thompson (2002). *The Arts in Children's Lives : Contrxt, Culture, and Curriculum.*
Kluwer Academic Publishers.

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 博士前期課程 >

人間科学専攻 教育研究領域 (外国語 (英語))

2023(令和5)年度 (2月期)

資 料

※著作物の使用部分 (資料1 : 2頁、資料2 : 1頁) については、著作権の関係により掲載できません

受 験 番 号

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 博士前期課程 >

人間科学専攻「発達心理学研究」領域 (専門科目)

2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 博士前期課程 >

人間科学専攻「発達心理学研究」領域 (専門科目)

2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

【問題1】 次の(1)～(8)の用語に該当する一般的な英語での用語を()内
に書き,次にその意味を簡潔に説明しなさい。(各3点,合計24点)

(1) 利用可能性ヒューリスティック

(2) 後知恵バイアス

(3) 指さし理解

(4) あくびの伝染

(5) 行動化

(6) レジリエンス

(7) 片側検定

(8) リッカート法

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 博士前期課程 >
人間科学専攻「発達心理学研究」領域 (専門科目)
2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

【問題2】次の問題のすべてについて解答しなさい。(各18点, 合計54点)

(2 - A)

文化における集団主義/個人主義とは何か、具体例を挙げて説明しなさい。

(2 - B)

縦断的研究の長所と短所を説明しなさい。

(2 - C)

心理支援における秘密保持義務について述べ、さらに例外についても説明しなさい。

【問題3】次の問題に解答しなさい。(22点)

自尊心の生涯発達について知るところを述べなさい。

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 博士前期課程 >
人間科学専攻「発達心理学研究」領域 (外国語(英語))
2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

2023 (令和 5)年度

【問題】 次の問題のすべてに解答しなさい。 (各 20 点)

- (1) 下線部①を和訳しなさい。
- (2) 下線部②を和訳しなさい。
- (3) 下線部③を和訳しなさい。
- (4) 下線部④を和訳しなさい。
- (5) 下線部⑤を和訳しなさい。

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

出典：

Science News: Babies can tell who has close relationships based on one clue: Saliva
(<https://www.sciencedaily.com/releases/2022/01/220120140732.htm>)

閲覧日：2022年12月22日

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 博士前期課程 >

人間科学専攻「臨床心理学研究」領域 (専門科目)

2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

【問題1】次の(1)～(8)の用語に該当する一般的な英語での用語を()内に書き、次にその意味を簡潔に説明しなさい。(各3点, 合計24点)

(1) 利用可能性ヒューリスティック

(2) 後知恵バイアス

(3) 指さし理解

(4) あくびの伝染

(5) 行動化

(6) レジリエンス

(7) 片側検定

(8) リッカート法

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 博士前期課程 >

人間科学専攻「臨床心理学研究」領域 (専門科目)

2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

【問題2】次の問題のすべてについて解答しなさい。(各18点, 合計54点)

(2 - A)

文化における集団主義/個人主義とは何か、具体例を挙げて説明しなさい。

(2 - B)

縦断的研究の長所と短所を説明しなさい。

(2 - C)

心理支援における秘密保持義務について述べ、さらに例外についても説明しなさい。

【問題3】次の問題に解答しなさい。(22点)

人間性心理学の特徴、代表的な治療者と歴史的な位置づけについて説明しなさい。

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 博士前期課程 >

人間科学専攻「臨床心理学研究」領域 (外国語 (英語))

2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

聖心女子大学 大学院 文学研究科 < 博士前期課程 >

人間科学専攻「臨床心理学研究」領域 (外国語)

2023(令和5)年度 (2月期) 入学試験問題

【問題】 次の問題のすべてに解答しなさい。(各20点)

- (1) 下線部①を和訳しなさい。
- (2) 下線部②を和訳しなさい。
- (3) 下線部③を和訳しなさい。
- (4) 下線部④を和訳しなさい。
- (5) 下線部⑤を和訳しなさい。

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

(Oettingen, G., & Gollwitzer, P. M. (Eds.). (2015). *Selfregulation in Adolescence*. Cambridge University Press. より一部改変)